

アオギヌゴケ科

ヒロハフサゴケ

Brachythecium salebrosum (F. Weber et Mohr.) Bruch et Schimp.

兵庫県ランク… B

環境省ランク… —

■ 県内分布

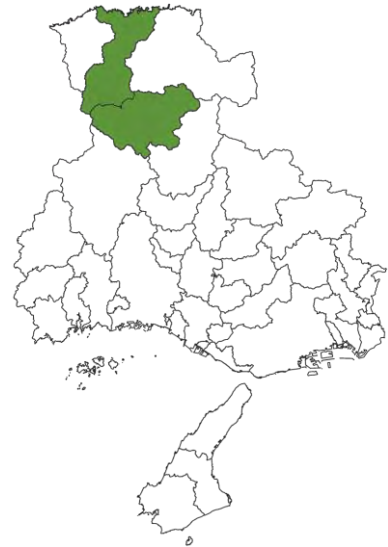
養父市、香美町

■ 国内分布

北海道、本州、九州

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	



■ 特記事項

—

■ 保護上の留意点

—

■ 種の概要

ケヒツジゴケに似てやや小型。茎葉は乾いてもあまり展開せず、長さ3mm、卵状披針形で葉尖部が長いことや、葉身細胞は長さ65-85μm、翼細胞が小さくて、方形から矩形、蒴の蓋の嘴がより長いこと等で区別される。雌雄同株(異苞)。地上、岩上に生育する。